

鯛浦城(市史跡)(弥富市鯛浦町上六 49)(薬師寺)

鯛浦城は織田信長によって築かれた城です。信長は、抵抗する服部党を攻略するためにこの城を築き、弟の織田信興が城主をつとめました。その後、小木江城にいた信興が長島一向一揆に攻められ戦死すると、信長は三度にわたる「長島侵攻」で服部党・一向門徒を制圧しました。おそらくこのときに廃城になったと考えられます。現在城址には薬師寺があり、境内に石碑と案内板が建てられています。またこのあたりは昔は海岸線で、境内にある樹齢 600 年といわれる大楠には、かつて信長の舟を繋いだという伝承があります。

攻城団による

